

2021年5月11日

報道関係者各位

株式会社電算システム  
(東証第一部/名証第一部:3630)

## 福澤諭吉と慶應義塾の思想を継承する展示館が開館 非接触対応の新しいインターフェースを搭載したデジタルサイネージを開発

株式会社電算システム（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役社長執行役員 COO：田中 靖哲、以下「電算システム」）は、株式会社トータルメディア開発研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山村 健一郎、以下「トータルメディア」）がプロデュースを手掛ける、学校法人慶應義塾（東京都港区、塾長：長谷山彰、以下「慶應義塾」）の「福澤諭吉記念慶應義塾史展示館」向けのデジタルサイネージ開発を受託いたしました。当展示館は近日公開される予定です。

### 1. 施設概要

展示スペースは慶應義塾大学三田キャンパス内の図書館旧館（重要文化財指定）の中に整備。福澤諭吉と慶應義塾のあゆみを未来につなぐ拠点として位置づけ、福澤諭吉の生い立ち、大学設立、その後の生き方とあわせて、先進性ある福澤諭吉の思想や、160年にわたり多くの学生や卒業生、教職員によって受け継がれ、発展してきた慶應義塾の理念を来館者と共有できるような展示構成となっています。

本展示の中の新しい試みである、デジタル技術を活用した展示コンテンツ「社中Who's Who」について、当社がシステム開発を担当いたしました。

### 2. 展示コンテンツ「社中Who's Who」概要

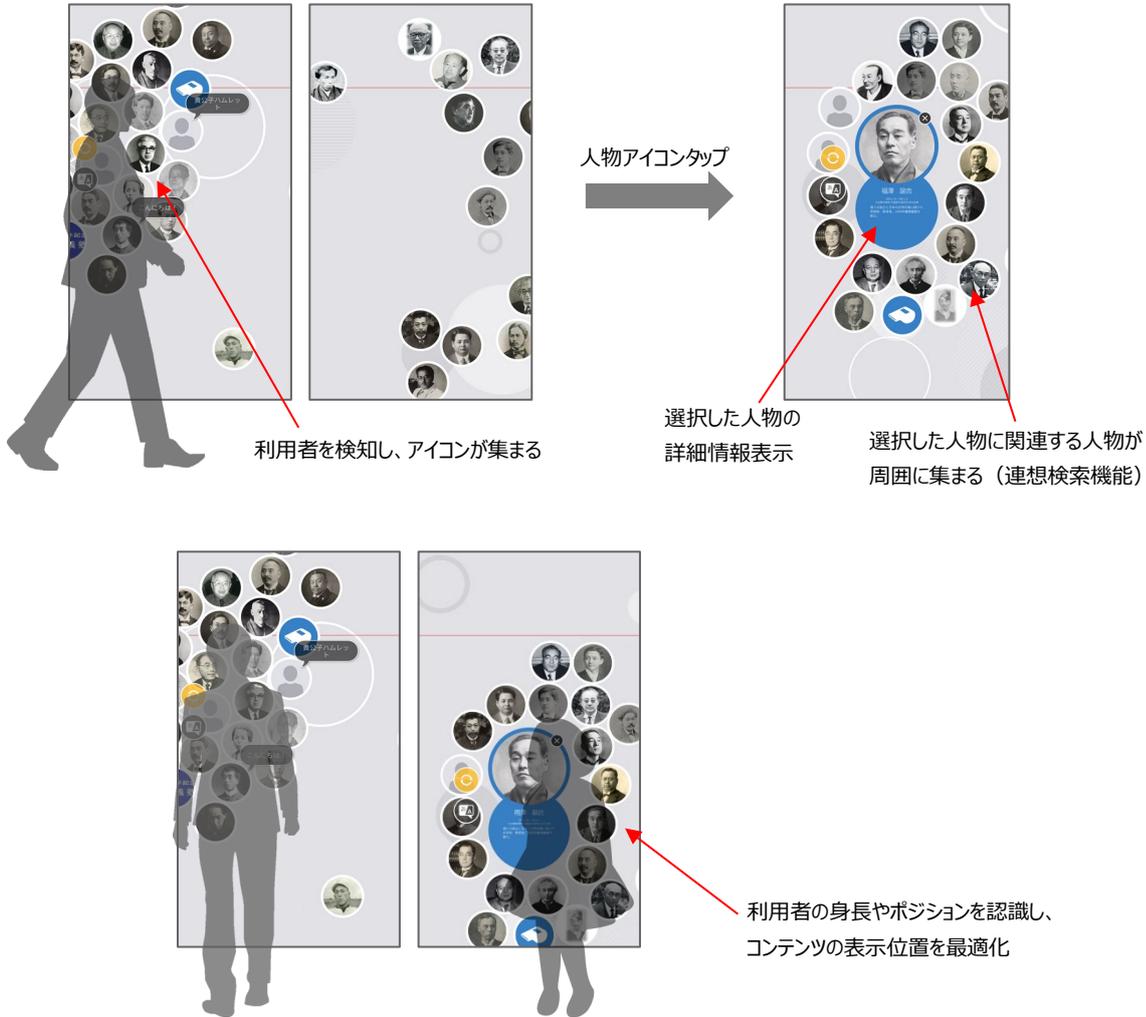
「社中Who's Who」は、福澤諭吉や慶應義塾にゆかりのある人物の情報を表示するタッチパネル式のデータベースギャラリーです。65インチの大型タッチパネル2台とMicrosoft社が提供する小型AIセンサーデバイス「Azure Kinect DK」(\*1)を組み合わせ、利用者の動きに反応してインタラクティブにコンテンツを表示します。

人物の名前や出身地等の詳細情報を見ることができる基本的な機能に加えて、様々な階層を持つデータベースの情報を、利用者の興味に合わせて直感的に検索・閲覧ができる連想検索機能、利用者の立つポジションや身長を認識して自然にタッチポイントが移動する機能など、従来型のデジタルコンテンツ展示システムから一歩進んだ新しい機能を搭載しています。

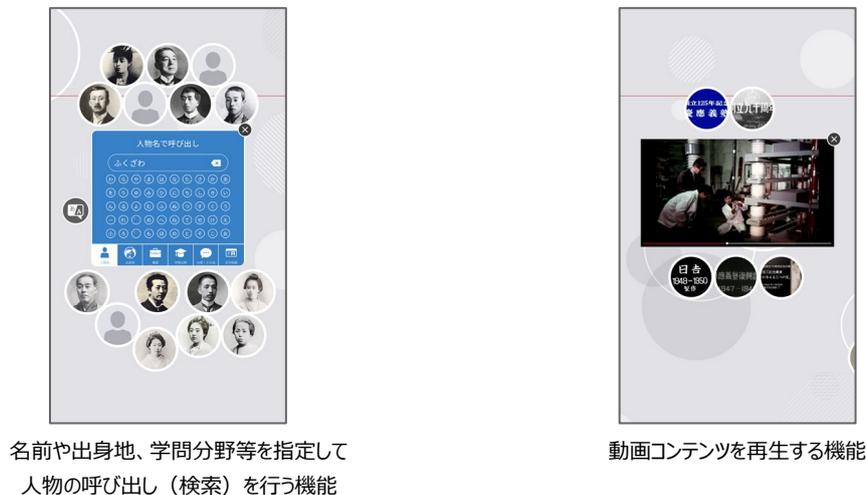
また、昨今のコロナ禍の中で、博物館におけるタッチパネルやディスプレイを利用した展示は、不特定多数の利用者が画面を直接手でタッチすることによりウイルスの感染拡大に繋がること懸念されていることを受け、画面に触れずとも展示を楽しめる非接触対応インターフェースを開発。利用者が安心して展示を楽しめる仕組みを提供しています。

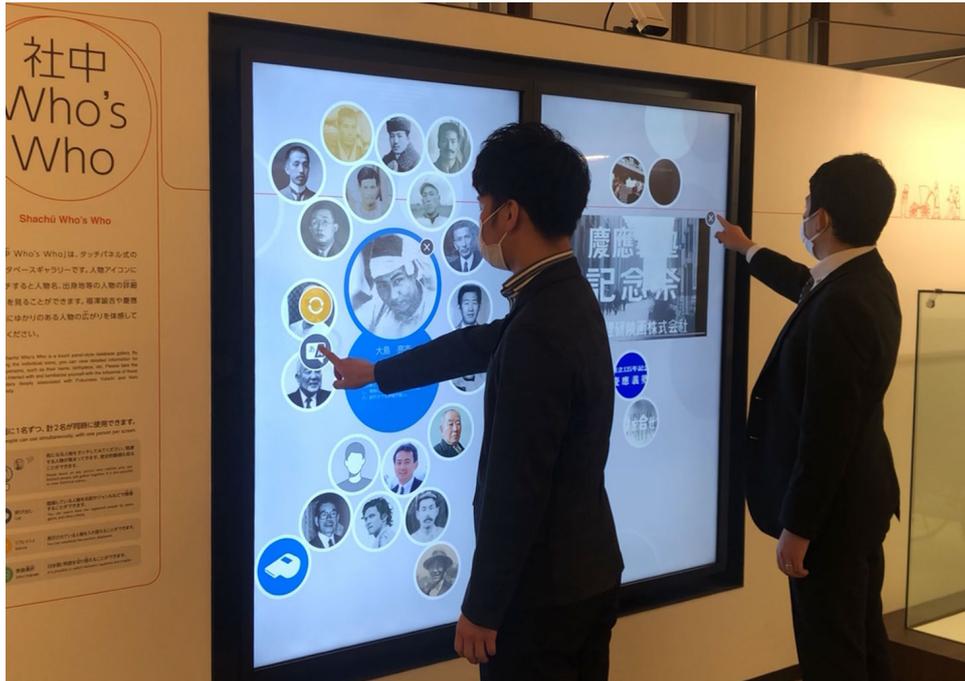
この新しいインターフェースを兼ね備えたデータベースギャラリーは、歴史・人文系博物館はもとより、文化施設や企業ミュージアム、イノベーション施設、商業施設など、さまざまな場所での展開が期待されます。

【利用イメージ】



【その他の機能】





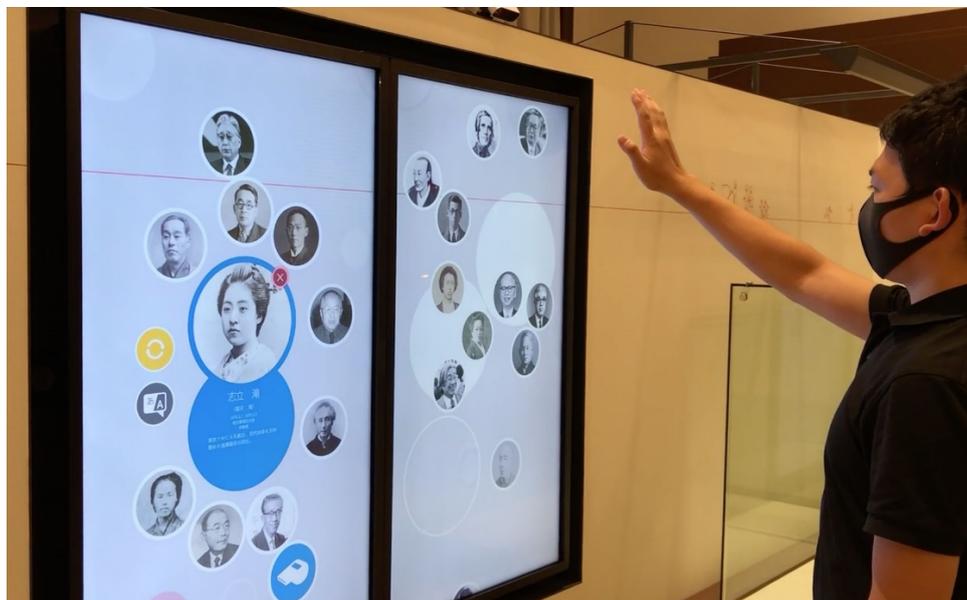
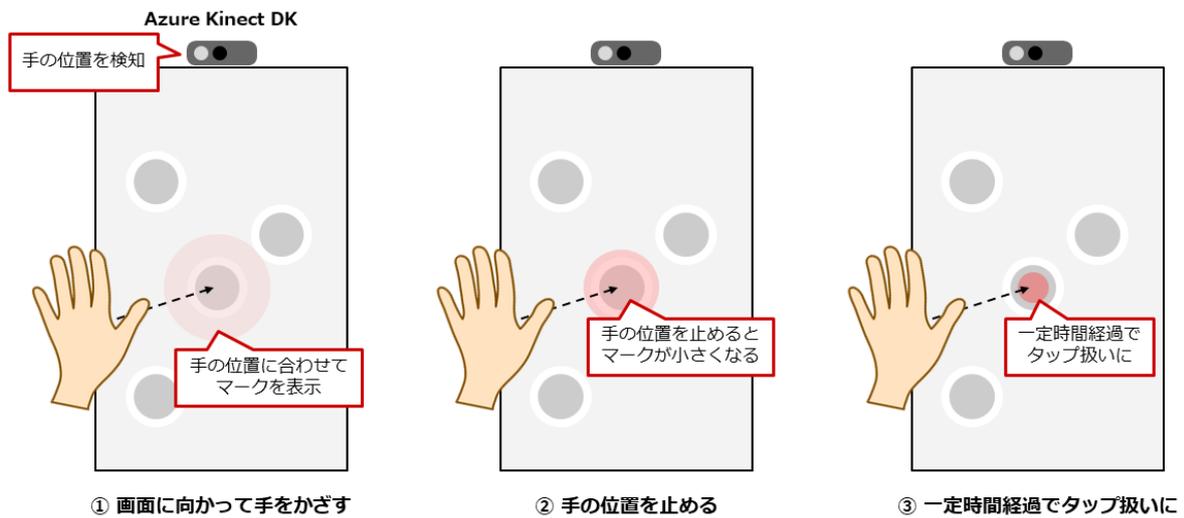
実際の利用イメージ

### 3. 非接触対応インターフェースについて

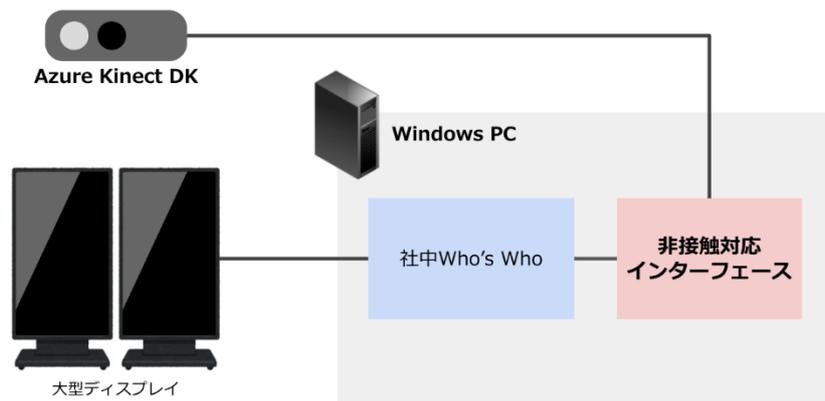
Azure Kinect DKのボディトラッキングを利用して、画面をタッチせずにタップ操作ができるインターフェースを実現します。

#### 【ボディトラッキングとは？】

空間上における体の位置を特定する技術です。人の行動分析・姿勢検知などに利用することができ、リテール、医療・ヘルスケアなどの様々な分野での活用が期待されています。



実際の利用イメージ



システム構成図

当社では、この技術を他のアプリケーションにも適用できるように再構築したサービス「Teburi」を提供しております。「Teburi」は、タッチパネルに限らず、タッチ機能のない一般的なディスプレイやプロジェクタでも利用することができます。

詳細については、こちらをご覧ください。

<https://www.dsk-newtech.com/products/teburi/>

4. 展示コンテンツ「社中Who's Who」のデモ動画について

デモ動画は、こちらをご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=DzTDRh21dXo>

\*1 Azure Kinect DK について

Microsoft 社が提供する「Azure Kinect DK」は、高度な AI センサーを搭載した小型デバイスと複数のソフトウェア開発キット（SDK）により先進的な視覚モデル・音声モデルを実現できる開発キットです。

電算システムでは今後も Azure Kinect DK を利用したシステムの企画・開発を進めていきます。



Azure Kinect DK

## ■電算システムについて

電算システムは1967年（昭和42年）に岐阜県で創業し、独立系総合型情報処理サービス企業として、情報サービス事業と収納代行サービス事業を展開しております。

情報サービス事業はさらに、①ソフト開発とシステム環境の構築までを行うシステムインテグレーション②データ処理や各種帳票の発行の運用等を提供するビジネスプロセスアウトソーシング事業とデータセンター事業を行う情報処理サービス③アプリケーションソフトやシステム機器・サプライ用品の販売を行う商品販売の3つのサービスで構成されております。

収納代行サービス事業は、1997年（平成9年）に民間企業初のコンビニ収納代行サービスを開始して以来、総合決済サービスプロバイダとして決済サービスと国内外の送金サービスを提供しております。

現在はデータセンターを中心にしたクラウドサービス事業を3つめの主要事業にすべく、積極的に取り組んでおります。

詳細については電算システムのホームページ (<https://www.densan-s.co.jp/>) をご覧ください。

### <デジタルサイネージへの取り組み>

- ・クラウド黎明期より様々なソリューションを提供しているインテグレーターとして、ご提案から導入、サポートまでワンストップでご提供可能です。
- ・豊富な機器の取り扱い( LED ビジョン～タブレットまで可能)があり、お客様の環境に合わせて最適なメーカー、ソリューションを組み合わせでご提案を行います。
- ・機器の提供だけではなく、コンテンツの作成までご相談を承ります。

詳細・導入事例・資料などについては、こちらをご覧ください。

[https://www.dsk-cloud.com/service/chrome\\_signage](https://www.dsk-cloud.com/service/chrome_signage)

### 本リリースに関する問い合わせ先

#### <報道関係者様からのお問合せ先>

株式会社電算システム

総務部 後藤

電話:058-279-3456

E-mail: [kikaku@po.densan-s.co.jp](mailto:kikaku@po.densan-s.co.jp)

#### <製品・サービスに関するお問合せ先>

株式会社電算システム

IT 開発本部

システムサービス事業部 平井、近藤

電話:052-961-3689

E-mail: [ssnagoya-kikaku@densan-s.co.jp](mailto:ssnagoya-kikaku@densan-s.co.jp)

Microsoft、Azure Kinect DK は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。